

令和4年度第1回庁議提案 審議・報告・その他

提出日：令和4年4月12日

担当部・課：産業部観光課〔内線3532〕

|   |   |   |
|---|---|---|
| ① 件 名   |   |   |
| いしのまき観光大使の再任及び追加任命について  |   |   |
| ② 施策等を必要とする背景及び目的（理由）   |   |   |
| 【背景】<br>観光大使は、観光・物産のPRや、イメージアップなどを担う重要な役割であり、宮城県や仙台市のほか、各自治体で委嘱している。<br>本市においては、東日本大震災で得た支援者とのつながりなどを大切にし、令和元年度から7名、1組を委嘱しており、令和3年度末に委嘱期限を迎えることから、令和4年1月に再任について確認したところ全員から承諾を得たほか、追加任命者についても検討を行ってきた。 |   |   |
| 【目的】<br>観光大使の任命により、本市の魅力を広く紹介し、市の観光振興とイメージアップを図るもの。   |   |   |
| ③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性   |   |   |
| 【根拠法令】<br>【〔総合計画との整合性 総合計画の位置付け：有・無〕 又は 〔個別計画との整合性〕】<br>第4章 多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち<br>第4節 地域資源を活かした観光事業の振興<br>石巻市産業振興計画<br>第2章 本市の産業振興の基本方針<br>施策4 地域資源を活かした観光事業の振興                                    |   |   |
| ④ 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）  |   |   |
| 令和3年12月 観光大使の再任依頼について通知<br>令和4年 1月 全員より承諾の回答<br>3月 追加候補者全員より承諾の回答<br>4月 いしのまき観光大使の委嘱状交付（郵送）   |   |   |
| ⑤ 主な内容  |   |   |
| 1 再任者   |   |   |
|   | 氏名  | プロフィール等   |
| 1   | えんどう まさあき<br>遠藤 正明                          | アニソン歌手、寄磯出身<br>萬画館イベントや、市内でのライブ出演をいただき、また、復興支援にもご尽力をいただいている。        |
| 2   | サンドウィッチマン<br>だて<br>伊達 みきお<br>とみざわ<br>富澤 たけし | 漫才師<br>伊達みきお氏が過去に渡波に住んでいた。<br>宮城県の復興支援に尽力いただいている。                   |
| 3   | みゆき<br>美有姫<br>(重田 みゆき)                      | 印象行動学者、大学教授、スマイル財団創設者<br>本市の復興支援に尽力をいただいている。                        |
| 4   | はやしや へい<br>林家 たい平                           | 落語家<br>大学在学時に石巻を訪問し、万生園で落語を披露し自らの進路を決めた経歴がある。<br>石巻川開き祭りに参加いただいている。 |
| 5   | ほんま あきひこ<br>本間 秋彦                           | テレビ・ラジオDJ、鮎川出身<br>鯨まつりに参加いただいている。                                   |

|   |                   |  |
|---|-------------------|--|
| 6 | まつかわ かほ<br>松川 茄穂  | 2018ミス・ユニバースジャパン宮城県代表、蛇田出身<br>観光PRポスターモデル    |
| 7 | もえ<br>萌江          | シンガーソングライター<br>石巻焼きそばや、ほやのPRソングを創作し、PR活動を行う。 |
| 8 | よこやま ゆうじ<br>横山 雄二 | 中国放送アナウンサー<br>雄勝地区の震災復興支援をいただいている。           |

## 2 追加任命者

|   | 氏名                 | プロフィール等   |
|---|--------------------|---|
| 1 | おおもり かな<br>大森 香奈   | マリンバ演奏者、奈良県出身、石巻復興祈念特別演奏会出演者<br>イタリア国際打楽器コンクール1位<br>KOBÉ国際音楽コンクール最優秀賞受賞<br>アメリカ、オーストラリア、香港、台湾、ヨーロッパ各国から招致され、ソロリサイタルや講師、コンクールの審査員などを行っている。 |
| 2 | こまつ じゅんや<br>小松 準弥  | 俳優、石巻市出身、サンミュージックブレーン所属<br>「仮面ライダーリバイス」にて仮面ライダーデモンズ役  |
| 3 | みちばた かれん<br>道端 カレン | モデル、タレント、福井県出身<br>ツール・ド・東北広報大使  |
| 4 | なかにし てつお<br>中西 哲生  | 元サッカー選手 スポーツジャーナリスト、愛知県出身<br>ツール・ド・東北応援大使   |
| 5 | クミコ                | シャンソン歌手、茨城県出身<br>石巻市民会館でコンサートのリハーサル中に東日本大震災が発生。   |
| 6 | さいとう きよし<br>齊藤 清   | ヴァイオリニスト、多賀城市出身、石巻復興祈念特別演奏会出演者<br>関西フィルハーモニー管弦楽団員   |

## 3 任期

委嘱した日から起算し3年目の年度の末日まで(再任を妨げず、任期終了前に再任の確認を行う。)

## 4 報酬等

- (1) 無報酬(ただし、市の依頼で旅行をした場合、予算の範囲内において費用弁償を支給する。)
- (2) 支給物: 観光宣伝に寄与するための名刺、本市に関する情報誌及び資料等

## ⑥ 実施した場合の影響・効果(財源措置及び複数年のコスト計算を含む。)

### 【影響・効果】

観光大使自身の活動における本市のPRのほか、市内や県内外の各種イベントへの参加により、観光大使の持つ知名度、人気度が効果的に発揮されることで本市の注目度が高まり、観光・物産PR等への効果が期待できる。

### 【市財政への負担】

なし。ただし、市が依頼した場合は費用弁償を支給する(個別事業予算で対応)。

## ⑦ 他の自治体の政策との比較検討

宮城県 : みやぎ絆大使(102名)  
 仙台市 : 仙台観光アンバサダー(2名1組)  
 東松島市 : ふるさと大使(3名、1団体)  
 女川町 : 観光大使(3名)  
 塩竈市 : しおがま文化大使(8名)  
 気仙沼市 : みなと気仙沼大使(66名、1団体)

## ⑧ 今後の予定及び施行予定年月日

令和4年5月～ いしのまき観光大使記念品の贈呈

## ⑨ その他